

## 南海国際旅行

# 糖尿病観光ツアー商品化

## 中国人向け 徳大病院が検診

南海電鉄グループの南海国際旅行(大阪市)は、同社が手掛ける中国人富裕層向けの医療観光ツアーに徳島大病院での糖尿病検診を取り入れる。徳島大と検診の受け入れについて合意し、28日に契約を結ぶ。同社によると、外国人向けの糖尿病医療観光が商品化されるのは国内で初めて。

南海国際旅行は、大阪府内の病院と提携して昨年12月から脳・心臓ドックと大阪観光を組み合わせた医療観光ツアーを、中国人向けに販売。これまで約10人が参加している。参加者の間で糖尿病検診への関心が高かつ

たことから、医療観光の受け入れ実績がある徳島大に提携を打診した。行程は参加者の希望に合わせて組まれるため糖尿病検診は選択肢の一つだが、検診を行う場合は

う。同社は中国の旅行会社と提携しており、契約後すぐに現地で商品を発売する。徳島大病院では毎週金曜に最大4人の検診を受け入れる。県内では昨年、県のモニターツアーを含め医療観光ツアーが3回行われ

たが、すべてチャーター便運航に合わせた単発の企画だった。関西空港の定期便を利用し、大阪とも連携した広域観光ツアーの商品化によって徳島を訪れる中国人客増加に弾みが付きそうだ。県は県内の医療観光ツアーを企画した国内の旅行業者に対し、検診受診者1人当たり2万円を助成する制度を設けており、同社のツアーにも適

用される見通し。  
南海国際旅行は「国内で最先端の糖尿病検診を受けられる徳島大としての魅力が高

まる。中国で大いにPRして、徳島を含む関西全体の観光振興につなげた」と話している。  
(佐藤亮)